

2024年度社会貢献活動報告



社学連携・研究推進センター

《はじめに》

兵庫医科大学創立 50 周年を契機に、2007 年から取り組んできた同一法人二大学での教育・研究・社会学連携活動をより一層充実すべく、2022 年 4 月、兵庫医科大学と兵庫医療大学は統合し、医学部・薬学部・看護学部・リハビリテーション学部の 4 学部からなる医系総合大学としてスローガン「EMPOWER THE PEOPLE ～心に響く医を、私たちがいるかぎり～」の下、新たなスタートを切りました。2022 年 10 月には梅田健康医学クリニックを開設し、西宮・神戸・篠山・梅田の 4 キャンパスが連携しつつ、教育・研究・社会貢献に取り組んでいます。昨年度、本学の取り組みについて外部有識者の皆様から忌憚のない御意見、御助言等をいただくため、アドバイザリーボード会議を開設しました。本学の社会貢献について、本学が医系総合大学として更に発展・展開するために、事業計画に基づき実施しました当該年度の活動を報告いたします。

《第 4 次中期事業計画》



《活動計画・目標（行動指標 アウトカム指標）》

本学では、第 4 次中期事業計画や改革総合支援事業のタイプ 3 に基づき、当該年度の活動計画・目標を設定し、その活動に対して行動指標ならびにアウトカム指標を設け実施しました。その結果についても点検し、次年度以降の活動に活かすようにしています。

社会学連携・研究推進センター 地域連携・生涯教育部門
2024年度活動計画・目標（案）

2024年1月23日

部門長 前田初男

1. 生涯学習支援活動①～医療専門職者向け～

〈活動指標①〉総参加者数 200 名以上 〈アウトカム指標①〉参加者の満足度 80%以上

- ・薬学部「生涯研修セミナー」2回
- ・薬学部「Evidence Based Medicine (EBM) 実践講習会」10回
- ・看護学部とリハビリテーション学部においてBPの後継活動を企画依頼

2. 生涯学習支援活動②～地域住民向け～

〈活動指標②-1〉総参加者数 200 名以上 〈アウトカム指標②〉参加者の満足度 80%以上

〈活動指標②-2〉相談会開催 5 回以上

- ポアアイ4大連携神戸キャンパス・プロジェクト4件（予定）
- 地域交流プロジェクト10件（予定）
- 公開講座4回

3. 健康づくりサポーターバンク事業

〈活動指標③〉サポーター主体体操教室 20 回以上 〈アウトカム指標③〉新規サポーター15 名以上

- ・「健康づくりサポーター（介護予防サポーター）の養成プロジェクト」
- ・地域の介護予防体操教室の支援

4. 学生等による地域連携活動

〈活動指標④〉実施回数 10 回以上 〈アウトカム指標④〉四学部卒業生県内就職率 50%以上

[丹波市、丹波県民局との協定に基づく活動]（薬活オウルズ）

- ・当帰業栽培プロジェクト

[有馬ビューホテルとの包括協定に基づく活動]（薬活オウルズ）

- ・当帰業知名度向上支援活動
- ・当帰業湯をキーワードとする海外情報発信支援 ← タイプ3対応

[ポアアイコモンズ・篠山コモンズ活動]

- ・ポアアイコモンズにて「兵庫医科大生による健康チェック体験」
- ・篠山コモンズとして「お試しクラブ～いきいきデカポーター体操～」の運営支援
- ・その他、行政からの依頼に基づき、学生を派遣

5. 社会人対象地域経済活性化プログラム ← タイプ3対応

〈活動指標⑤〉実施回数 2 回以上 〈アウトカム指標⑤〉参加者の満足度 80%以上

- ・検討課題

以上

《地域とのつながりについて》

表 1 に四学部在学生の兵庫県出身者数およびキャンパス所在地出身者数（2024 年 4 月 1 日現在）をまとめています。全在學生 2,185 名中 56.2%に相当する 1,230 名が兵庫県出身者です。また、神戸キャンパスでは在學生 1,483 名中 315 名（21.2%）が神戸市出身者です。

薬学部・看護学部・リハビリテーション学部の 2024 年度卒業生の兵庫県内への就職率は 66.6%、神戸市内への就職率は 21.2%でした（表 2）。

なお、以下 2 点については、ご注意ください（①就職先として本社住所を登録せざるを得ないため、薬学部卒業生の兵庫県内への就職率が低くなっていること、②医学部卒業生は研修医として医療機関に所属するため、地域への就職者数を示していないこと。）

これらの結果から、本学は、地域の高等教育機関としての責務を果たしているだけでなく、地域医療の発展・充実に不可欠な医療人の確保にも貢献していると考えています。

表 1. 在学生のキャンパス所在地出身者数
2024 年 4 月 1 日現在

	医学部 (702 名)		薬学部 (699 名)	
	兵庫県 出身	西宮市 出身	兵庫県 出身	神戸市 出身
1 年次	43	12	63	22
2 年次	37	10	64	23
3 年次	48	15	57	12
4 年次	41	9	46	14
5 年次	37	9	45	19
6 年次	35	4	75	27
合計	241 (34.3%)	59 (8.4%)	350 (50.0%)	117 (16.7%)

	看護学部 (454 名)		リハビリテーション 学部 (330 名)	
	兵庫県 出身	神戸市 出身	兵庫県 出身	神戸市 出身
1 年次	99	30	62	21
2 年次	85	28	79	16
3 年次	97	28	65	25
4 年次	82	25	70	25
合計	363 (79.9%)	111 (24.4%)	276 (83.6%)	87 (26.3%)

表 2. 2024 年度卒業生のキャンパス所在地就職者数

	兵庫県内	神戸市内
薬学部 (116 名)	19 (8.6%)	4 (3.4%)
看護学部 (108 名)	99 (91.6%)	17 (15.7%)
リハビリテーショ ン学部 (87 名)	62 (71.2%)	14 (16.0%)
合計 (311 名)	171 (54.9%)	35 (11.2%)

《社会学連携》

2024年度は、社会学連携・研究推進センターの地域連携・生涯教育部門と地域連携実践ステーションが主体となり、地域医療職者・地域住民の生涯教育や自治体・地域コミュニティとの連携活動を推進し、「ひとづくり」と「まちづくり」に取り組みました。以下、2024年度の主な活動について報告します。

ひとづくり

2015年から兵庫医療大学（現・兵庫医科大学）、丹波市および兵庫県丹波県民局の三者間で締結した「薬草振興の連携活動に関する協定」に基づき、薬学部「薬活オウルズ」は丹波市内外で薬草振興に取り組んでいます。



さらに、2022年9月に締結した「兵庫医科大学と株式会社有馬ビューホテル」包括協定に基づき、薬活オウルズは2024年度、5月18日、9月14日、11月2日に当帰フェアを同ホテル・太閤の湯にて開催し、その運営を支援するため薬学部2～5年次生36名（延総数）が参加しました。



サービス・ラーニングの場として、本学では、神戸キャンパス・ポーアイ・コモンズでの「兵庫医大生による健康チェック」を提供しています。これらの活動には、主に、公認学生サークル「ポーアイ多職種連携学生ネットワーク」の学生たちが参加しています。2024年度の実績を表3にまとめました。

表3. 2024年度 兵庫医科大学ポーアイ・コモンズでのサービス・ラーニングの実施実績

日時	コモンズ	参加学生数 (参加住民数)
9月14日（土）	ポーアイ	4（56）
11月23日（金）	ポーアイ	4（28）
合計	2回	8（84名）

本学は地域住民に生涯学習の場も提供しています。表2にまとめたように、2024年度は延べ68回の講演会、セミナー等を開催しました。高齢者から子供まで幅広い世代の地域住民に、健康科学からバスボム作りまで広範囲な科学を身近に感じ、考え、学ぶ場を「地域とともに学ぶ大学」として提供しました。

表2. 2024年度に実施した講演会、セミナー等

開催日	講演会、セミナー等の演題 (担当者* / 参加者数)
6月29日（土）	塩と進化と高血圧 (薬・伊藤 都裕 / 72名)
8月10日（土） 3月20日（土）	バスボムを作って化学反応を見てみよう (薬・岩岡 実恵子 / 49名)
8月17日（土）	サイエンス・カフェカフェ (薬・大野 喜也 / 66名)
8月18日（日）	おやこ性教育 (看・川内 恵実子 / 10名)

9月14日(土)	あわてず救急車を呼べますか? (看・笹川 寿美/36名)
10月2日(水) 午前	思春期から整える女性の健康(月経について) (リハ・森 明子/7名)
10月2日(水) 午後	骨盤底筋トレーニングで尿漏れ予防 (リハ・森 明子/5名)
10月23日(水) 2月4日(火) 2月18日(火) 2月25日(火)	介護予防サポーター養成講座 (リハ・永井 宏達/165名)
11月2日(土)	ポーポキ・ピース・ネットワーク (薬・桂木 聡子/10名)
11月19日(火)	薬学生による地域住民への放射線教育 及びポリファーマシーの啓蒙活動 (薬・藤野 秀樹/46名)
11月23日(土)	習慣から見直す介護予防 (リハ・賀屋 光晴/82名)
11月26日(火)	シミュレーターを用いた服薬アデヒア ランス向上のための啓蒙活動 (薬・栄井 修平/70名)
12月8日(日) 12月15日(日) 12月21日(土)	脳と心の健康チェック ※各日3回実施 計9回 (リハ・土江信誉/20名)
12月2日(土)	テレビドラマとは違う法医学教室の実際 (医・西尾 元/102名)
12月14日(土) 3月19日(金)	嚥下機能低下予防講座 (薬・桂木 聡子/56名)
1月26日(日) 3月8日(土)	助産師と一緒に考えてみませんか? 【災害の備え編】 (看・田村 康子/15名)
3月8日(土)	助産師と一緒に考えてみませんか? 【自分のしたいお産編】 (看・田村 康子/0名)
2月18日(火) 2月25日(火) 3月3日(月)	リラクゼーションを取り入れた健やかな生活を目指して (看・鈴木 みゆき/111名)
2024年4月~2025年3月	芦屋市在住のシニア向け「健康通信講座」 (リハ・永井 宏達/9名)
2024年4月~2025年3月	兵庫区での健康増進活動 (リハ・大塚 恒弘/580名 35回開催)

* 医：医学部、薬：薬学部、看：看護学部、リハ：リハビリテーション学部。

本学では、地域医療専門職者、特に薬剤師に対して生涯学習の場として「Web-EBM 倶楽部」を薬学部・清水 忠 教授が中心となり毎月1回のペースで提供しています。表3にまとめたように、2024年度は12回のオンライン・セミナーと対面にて薬学部生対象のアクティブラーニング型キャリア教育プログラム(Career Axis Support Program: CASP) ワークショップを開催しました。オンライン・セミナーへの2024年度の総参加者数は305名にも上りました。COVID-19禍の2020年7月に第1回Web-EBM 倶楽部を開催して以来、本セミナーは2024年3月で57回目を迎え、地域の薬剤師の生涯学習に大いに貢献しています。

表3. 2024年度 Web-EBM 倶楽部

開催日 (参加者数)	テーマ
4月27日(土) (22名)	最新の診断基準に基づく50%以上の左室駆出率が維持されている急性心筋梗塞患者への長期のβ遮断薬治療ランダム化比較試験
6月1日(土) (22名)	「ヨーグルト食べると血糖コントロール改善される？」という臨床疑問のランダム化比較試験
6月29日(土) (38名)	5本の臨床研究・基礎研究の論文の結果をダイジェストで解説①
7月27日(土) (24名)	糖尿病や脳卒中の既往歴の有無にかかわらず心血管リスクの高い患者の強化療法と標準療法の比較に関する研究論文
8月31日(土) (28名)	現金給付が医療利用と健康に与える影響を評価したランダム化比較試験
9月28日(土) (22名)	5本の臨床研究・基礎研究の論文の結果をダイジェストで解説②

10月19日(土) (22名)	心筋梗塞後のベータ遮断薬の中断 または継続を比較した非劣性試験
11月30日(火) (33名)	2型糖尿病患者への血圧コントロール に関するランダム化比較試験
12月30日(土) (32名)	5本の臨床研究・基礎研究の論文 の結果をダイジェストで解説③
2月1日(土) (21名)	夜間の脚のけいれんの管理におけ るビタミンK2の有効性に関する臨 床試験
2月22日(水) (21名)	貧血ではない女性における定期的 な出産前サプリメント摂取の利点 と害についてのシスマティックレ ビュー&メタアナリシス
3月22日(土) (23名)	糖尿病患者におけるマルチビタミン の効果に関するランダム化比較 試験

まちづくり

2024年度も、「薬活オウルズ」は丹波市山南町における地域創生支援活動を実施しました。4月27日(土)、10月5日(土)、当帰圃場において山南町当帰生産部会の皆さんと一緒に当帰葉茶用の当帰葉を収穫しました。

2017年から継続してきた「当帰葉栽培プロジェクト」も地域に浸透し、当初、8名だった生産部会のメンバーも15名にまで増えました。微力ながら漢方の里・山南町の「まちづくり」に貢献できたと考えています。



また、兵庫医療大学が2018年に立ち上げ、大学統合後も継続している「健康づくりサポーターバンク事業」では、リハビリテーション学部の永井教授が2024年度も開講した「介護予防推進サポーター養成講座」の修了生31名のうち25名に新たに登録いただき、2023年度末現在の総登録者数は138名になりました。登録サポーターの皆さんは、精力的に地域の健康づくりに取り組まれ、港島ふれあいセンター(毎月第4月曜日)、籠池地域福祉センター(毎月第3月曜日)、宮本地域福祉センターなどで、デュアルタスクや、オリジナルのプログラムを駆使しつつ、介護予防体操教室を32回も自主運営されました。同教室への参加者総数は、地域住民322名、登録サポーターは101名に上りました。登録サポーターの皆さんの熱意と行動力により、健康づくりサポーターバンク事業の目的「地域の、地域による、地域のための健康づくりの実践」が様々な地域に、着実に普及していることを、大学として非常に嬉しく思っています。

